

名誉市民

黒木 和雄

生年月日 昭和 5年11月10日

没年月日 平成18年 4月12日

青年期をえびの市で過ごされた映画監督で、数々の名作を制作し、多くの映画賞を受賞されるなど、映画業界に多大な影響を与えられた。

最終学歴・職歴・賞

昭和29年 同志社大学法学部 中退

昭和29年 岩波映画製作所 入社

昭和36年 岩波映画製作所 退社

フリーランス映画監督となる

平成15年 宮崎県文化賞 文化功労部門



(敬称略)

(写真提供：ご家族)

主な作品と受賞歴

昭和41年 とべない沈黙

昭和44年 キューバの恋人

昭和45年 日本の悪霊

昭和49年 竜馬暗殺

昭和50年 祭りの準備

昭和53年 原子力戦争 Lost Love

昭和55年 夕暮まで

昭和58年 泪橋

昭和63年 TOMORROW／明日

シカゴ映画祭審査員特別賞

芸術選奨文部大臣新人賞

サレルノ映画祭最優秀監督賞

芸術選奨文部大臣賞

キネマ旬報ベストテン日本映画監督賞

日刊スポーツ映画大賞監督賞

報知映画賞作品賞

平成 2年 浪人街

平成12年 スリ

平成15年 美しい夏キリシマ

(※えびのオールロケ作品)

日本映画批評家大賞監督賞

キネマ旬報ベストテン日本映画ベストワン

キネマ旬報ベストテン日本映画監督賞

日本映画ペンクラブ会員選出ベスト5 日本映画部門1位

日刊スポーツ映画大賞監督賞

日本映画復興賞

毎日映画コンクール監督賞

山路ふみ子映画賞

エランドール特別賞

報知映画賞特別賞 (監督で受賞)

平成16年 父と暮せば

平成18年 紙屋悦子の青春